

# 市民集会

**参加無料**  
予約不要

## 9条あつての国際貢献

～アフガニスタンでの医療協力31年～

2015年8月2日(日)13:30(13:00 開場)

於：北九州市ウェルとばた 大ホール

北九州市戸畑区汐井町 1 番 6 号 (JR戸畑駅南口から徒歩1分)

**\*定員800名(先着順)**

「アフガニスタンでは『憲法九条があつてよかったな』と、日々思いながら暮らしています。

身の危険を感じずに済むからです。

日本は軍事協力を消極的だった結果として、世界に敵をつくってこなかった。アフガンでは敵意ではなく、恩人としての意識だけが残った。

それは日本のブランド力、歴史的遺産とも言うべきでしょう。

九条の威力とはそういうものだと思います。」

中村哲氏のことばです。今、積極的平和主義という考え方で、憲法を改正し、集団的自衛権の行使を容認するための動きが加速度を増しています。

中村哲氏の講演を通し、戦後70年、この日本が平和であったという事実の重みを一緒に考えてみませんか。



**講師：中村 哲 氏**

ペシャワール会現地代表 (医師)

1946年福岡県生まれ。

九州大学医学部卒業。1984年パキスタン・ペシャワールのミッシン病院に赴任し、ハンセン病治療を始める。1989年よりアフガニスタン国内へ医療活動を拡げる。2000年から旱魃が厳しくなるアフガニスタンで飲料水確保・灌漑事業を始め、1600本の井戸を掘る。2003年からは戦乱と旱魃で疲弊した農村復興のため、全長27キロの用水路他、複数の取水口を建設、現在16500ヘクタールの農地を回復し、その維持事業を展開。

〔問合せ先〕福岡県弁護士会北九州部会 TEL：093-561-0360